

平成 30 年度

自 平成 30 年 4 月 1 日  
至 平成 31 年 3 月 31 日

# 事業計画書

附 事業計画に関する附属明細書

公益財団法人 木村看護教育振興財団

## 平成 30 年度 事業 計画 書

### 1 海外看護研修助成－長期海外研修（公募事業）－

看護師・助産師・保健師の資格を有する者であって一定の英語力を有するものを対象として、3 週間の研修に要する研修費、滞在費、往復航空運賃等を全額助成する。

#### ① 研修先

アメリカ合衆国ミネソタ州ロチェスター所在 メイヨークリニック

#### ② 研修対象者

本年 2 月 23 日(金)に第 36 回選考委員会を開催し、応募者 7 名について審議した。選考の結果、7 名が助成対象候補者となった(29 年度と同数)。

なお、今回の平成 30 年度助成の公募においても、募集要綱に「応募に当たり一定の英語力を有することを証明する資料を添付する」ことを明記している。

#### ③ 研修期間

平成 30 年 9 月中旬から 3 週間

### 2 看護研究助成（公募事業）

医療機関等で実際に看護等の業務に携わっている看護師・助産師・保健師の資格を有する者又はそのものを含む研究グループを対象として、1 件当たり 100 万円を限度として看護研究費を助成する。

本年 2 月 23 日(金)に第 36 回選考委員会を開催し応募 35 件について審議した。選考の結果、5 件が助成対象候補となった（29 年度と比べて 2 件減少）。

### 3 専門看護師奨学金助成（公募事業）

看護系大学大学院専門看護師教育課程の 2 年次進級予定者に対し、1 件当たり年額 60 万円の助成を行う。

本年 2 月 23 日(金)に第 36 回選考委員会を開催し応募者 31 名について審議した。選考の結果、11 名が助成対象候補者となった（29 年度と比べて 2 名増）。

#### 4 看護に関する講演会の開催

平成 30 年度は、東京講演会を 11 月に開催し、また、県看護協会と連携して開催する講演会を長野県で 6 月に、栃木県で平成 31 年 1 月に開催する。

##### (1) 東京における講演会

- ① 日時 平成 30 年 11 月 10 日（土） 13 時 30 分～17 時 30 分
- ② 会場 東京都千代田区霞が関 新霞ヶ関ビル
- ③ 演題 超高齢社会における地域の医療体制構築のための急性期から在宅までの医療・看護・介護連携の在り方について（仮題）
- ④ 構成 基調講演とパネルディスカッション
- ⑤ 講師 ア 基調講演者
  - ① 我が国の医療看護関係者
  - ② メイヨークリニック上級ナースイ パネルディスカッション
  - 我が国の医療看護関係者
  - メイヨークリニック上級ナース

##### (2) 長野県における講演会

当財団と長野県看護協会が協働し同協会創立 70 周年記念講演会として実施する。

- ① 日時 平成 30 年 6 月 23 日（土） 14 時 30 分～16 時
- ② 会場 長野県松本市
- ③ 講師 川嶋みどり氏 日本赤十字看護大学 名誉教授
- ④ 演題 「70 年をふりかえりー未来につなげたい看護のこころー」

##### (3) 栃木県における講演会

当財団と栃木県看護協会との協働による「看護に関する講演会」はこれが初めてである。

- ① 日時 平成 31 年 1 月 日時未定
- ② 会場 栃木県宇都宮市
- ③ 講師 県看護協会において検討中
- ④ 演題 同上

#### 5 看護関係者の集いの開催

平成 30 年 11 月 10 日（土）夕刻から、東京都千代田区霞が関の霞が関ビル内東海大  
学校友会館で「看護関係者の集い」を開催する。

当日開催される東京講演会の登壇者やメイヨークリニックの方々を囲み、全国の主要な病院等に勤める看護職の方々、大学大学院で研究教育に携わる教員の方々、医療・看護に関する職能団体の方々等が歓談し相互の交流を深める機会を提供する。

## 6 調査研究

### (1)特定領域における研修についての調査（継続）

臨床看護に携わる看護師が、社会的な対応が特に急務とされている特定の看護領域で高度な知識・技術を習得することを支援するため、ニーズの把握、研修条件の整理等、研修の実現に向けて調査を行う。

### (2)在宅看護に係る研修についての調査（継続）

病院・診療所・訪問看護ステーションの連携強化等による地域包括ケアの推進に寄与するため、病院等で看護業務に携わる看護師が在宅療養移行支援に必要な知識と技術を習得することができる研修の仕組みについて調査する。また、訪問看護に関わる支援の仕組みについても、引き続き調査を行う。

## 7 刊行物の発行等

海外看護研修レポートについて、医療機関等の看護職や関係団体・機関における活用を広げるため、研修レポートの充実を図るとともに、発行部数を増やし配布先を拡大する。

看護研究集録についても、同様の考えから発行部数の増加・配布先の拡大を図る。

また、昨年 11 月に開催した東京講演会についても、講演録を作成・配布し、医療機関や関係団体・機関の方々の参考に供する。

## 8 海外看護研修認定式、助成金贈呈式等

- (1) 海外看護研修の研修生に対して、平成 30 年 7 月初旬に認定式及びオリエンテーションを実施する。また、12 月に一般の方にも参加して頂く形で研修報告会を開催する。
- (2) 看護研究助成及び専門看護師奨学金助成の対象者に対して、平成 30 年 6 月に助成金贈呈式を行う。
- (3) 今秋米国から来日するメイヨークリニックの看護師が我が国の看護系大学大学院やナショナルセンター、病院等で交流と視察を行うに当たり、連絡調整や支援を行うとともに、日本の看護関係者との交流の機会を設ける。

平成 30 年 度

事業計画に関する附属明細書

- 1 海外看護研修助成対象者名簿
- 2 看護研究助成対象者名簿
- 3 専門看護師奨学金助成対象者名簿

1 平成30年度 海外看護研修助成対象者名簿

メイヨークリニック 7名

敬称略 五十音順

氏名	勤務先	職名
さとう まさこ 佐藤 雅子	神戸大学医学部附属病院	副看護師長 (保健師・看護師)
たかやま よしみつ 高山 良光	南奈良総合医療センター	看護師
なかやま ゆきこ 中山 祐紀子	医療法人社団 杏順会 越川病院	看護師長 (がん看護専門看護師)
のりくに ゆきこ 範國 由紀子	淀川キリスト教病院	看護師 (保健師・助産師・看護師)
まつむら あやみ 松村 彩未	東北大学病院	看護師 (保健師・看護師)
もりやま ひろこ 森山 弘子	大阪大学医学部附属病院	副看護師長 (保健師・看護師)
よしべ えりこ 吉部 恵理子	北里大学病院	看護主任 (保健師・看護師)

2 平成30年度 看護研究助成対象者名簿

5 件 3,601 千円

敬称略 五十音順  
単位:千円

代表研究者 氏名	勤務先	職名	研究題目	助成額	申込額
あきば 秋場 美紀	東北大学病院	看護師	植込み型補助人工心臓 (IVAD) 装着患者における在宅療養のための支援内容の明確化	461	596
いらいおか 飯岡 由紀子	埼玉県立大学	教授	内分泌治療中の乳がん患者の支援プログラムの臨床評価	700	1,000
きたむら 北村 香織	新潟大学医学部医学科	助教	地域在住高齢者の認知機能低下予防プログラムの開発	680	680
せがき 千崎 美登子	北里大学病院	師長 がん看護専門看護師	進行肺癌がん患者・家族とがん看護専門看護師とのパートナーシップに基づく看護面談の評価	761	1,000
なかむら 中村 マリ子	広島大学病院	臨床講師 看護師長	小児がん拠点病院と診療病院の看護師長会によるアクション・リサーチ :小児がん経験児の復園・復学に向けての母親へのニーズ調査	999	999
合計				3,601	4,275

3 平成30年度 専門看護師奨学金助成対象者名簿

11名

敬称略 五十音順

氏 名	大 学 院 名	専 門 分 野
あおき まりこ 青木 まり子	順天堂大学大学院	母性看護
あそう きまこ 麻生 咲子	聖路加国際大学大学院	がん看護
いりや りょうこ 入矢 涼子	川崎医療福祉大学大学院	がん看護
くどう ひろこ 工藤 絃子	旭川医科大学大学院	老人看護
しかかわ ゆり 塩川 ゆり	兵庫県立大学大学院	在宅看護
てらお たえこ 寺尾 多恵子	日本赤十字看護大学大学院	慢性疾患看護
にいみ ひでみ 新見 秀美	大阪府立大学大学院	急性・重症患者看護
ふじもと れいこ 藤本 麗子	東京慈恵会医科大学医学研究科	がん看護
ほんだ てるこ 本田 輝子	広島大学大学院	がん看護
まえだ あい 前田 愛	東京女子医科大学大学院	精神看護
やまだ ひろこ 山田 裕子	富山大学大学院	がん看護